

## 議 事

午前10時30分 開議

○委員長（飯坂一也君） 出席委員は定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を始めます。

各グループでの取りまとめを受けて、グループ代表者連名による附帯決議案が提出されました。この際、これを議題としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（飯坂一也君） ご異議なしと認めます。よって、附帯決議案を議題とすることに決しました。

令和6年度決算認定に係る政策提言に関する附帯決議を議題といたします。

直ちに提出者の説明を求めます。

13番小野寺満委員。

○13番（小野寺 満君） 令和6年度決算認定に係る政策提言に関する附帯決議につきまして、提案理由を説明いたします。

これは、令和6年度決算認定に際し課題となった施策に関し、これを次期当初予算において解決されるよう市長に対し政策を提言しようとするものであります。

以下、決議を読み上げまして説明とさせていただきます。

令和6年度決算認定に係る政策提言に関する附帯決議

令和6年度各会計の決算認定においては、奥州市総合計画に掲げる2つの戦略プロジェクトを中心に、それらに付随する様々な施策の進捗状況について検討を行った。その中で、総務部門では、未来羅針盤プロジェクト推進事業、ふるさと応援寄附事業、DXの推進、地域づくりの推進に係る取組が確認された。

教育厚生部門では、学校施設のトイレやエアコンなどの環境整備、ICTを活用した教育の充実、福祉施設の環境改善、民生委員など地域を支える人材の確保、重層的支援体制整備事業の推進、モバイルクリニック、移動診療車の更なる有効活用、産後ケアサービスの待機解消、放課後児童クラブの施設の環境改善、病院事業の経営状況、医師確保に係る課題等が挙げられ、病院事業における赤字の早期改善の必要性などが指摘された。

産業経済部門では、観光基本計画、観光客対策（インバウンド、宿泊事業者等）、新規就農者対策、森林環境譲与税の活用に係る課題等が挙げられ、担い手確保の必要性などが指摘された。

建設環境部門では、空き家対策、GX推進の方策、市営住宅の在り方、住宅改善の方策、技師等の人材確保策に係る課題等が挙げられ、脱炭素社会実現のための事業の推進の必要性などが指摘された。

以上の認識の下、これらに対応するための必要な各種体制と資源が確保され、次期当初予算によって課題が解決されるよう、下記のとおり市長に対し政策を提言する。

### 記

1 学校施設の環境整備、民生委員をはじめとする地域福祉を支える人材の確保及び産後ケアサービスの待機の解消に取り組むとともに、病院事業においては赤字を早期改善すること。

2 観光振興に係る具体的数値目標を定め、さらなる観光施策の充実を図るとともに、担い手確保を目的とした新規就農者支援の強化と森林環境譲与税の計画的活用による森林整備に取り組むこと。

3 脱炭素社会実現のため、再生可能エネルギーポテンシャル調査の結果を活かし速やかに事業を

推進するとともに、老朽化が進む当市の社会インフラの維持管理等に対応するため、技術系職員の確保・育成に努めること。

以上、決議する。

令和7年9月22日。

奥州市議会決算審査特別委員会。

以上であります。

何とぞ、満場のご賛同を賜りますようお願い申し上げまして、決議の説明とさせていただきます。

○委員長（飯坂一也君） これより質問に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（飯坂一也君） お諮りいたします。ただいま議題となっております令和6年度決算認定に係る政策提言に関する附帯決議は、説明がありましたとおり、その附帯決議とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（飯坂一也君） ご異議なしと認めます。よって、附帯決議は原案のとおりとすることに決しました。

なお、附帯決議の字句など整理を要するものにつきましては、その整理を正副委員長に一任させていただきますと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（飯坂一也君） ご異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

以上をもって、本特別委員会に付託になりました決算議案10件の審査は全て終了いたしました。

これをもって本特別委員会を閉会いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（飯坂一也君） ご異議なしと認めます。よって決算審査特別委員会はこれをもって閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

午前10時38分 閉会